

## 18 安心・安全、きれいなまちづくり

まちづくり



### 【講評】

この地域では、地域住民が主体となって、地域の安全・安心、きれいなまちづくりを目指した活動が活発に行われています。防災に関しては、町会内でチームを作り、災害時の協力体制が整えられており、また、子供の安心・安全を守るということでは（この町会区域には小中学校はありませんが）、子供たちの下校時に第一小学校、第三小学校の通学路のパトロールを毎日6～7人で自主的に行っています。地域の大人が声かけを行い、子供たちと顔を合わせることで、地域の大人の目が行き届くと同時に、子供にとっては地域の大人との交流の機会となります。推薦内容にあるように、この地域はほとんどの人が他の土地から移住し、助け合いながら商いをして生活してきた町とのことですが、この精神が受け継がれ、住民が自発的に助け合う地域社会が不断の活動により維持されていることが高く評価できます。

### 【推薦コメント】

私達の銀行町は今、安全・安心、きれいなまちづくりに取り組んでいます。災害時に備え救済チームを作りました。140世帯に満たない町会で40人もの方がこのチームに協力の手を挙げてくれました。そして、この人達と近所の人によって災害時あらかじめ自己申告で救助を申し出た、いわゆる災害弱者のリストを元として、また、避難完了を示す黄色の布のない家に声をかけ救助するという方法で災害時の安心・安全に取り組んでいます。また、防犯については小学校の学童の下校時の安全をはかるため34人の人達がチームを作り、毎日平均6～7人が第一小学校と第三小学校の通学路の安全パトロールを行っています。当初、子供たちから胡乱（うろん）の目で見られていましたが、時をたたくにサヨウナラ、元気、アリガトウ、また明日、と声をかけ合うようになると同時に子供及び父母からも信頼され、感謝されるようになったことは地域の安全・安心、コミュニケーション作りの基礎となりました。きれいな町、自発的に道路を清掃する人の姿が毎朝見られます。私達はこれら住民が助け合いの精神で活動し、この私達のまちづくりに取り組んでいる町会を誇りにしたいと思います。

受賞者：銀行町親和会

推薦者：栗山 祥夫 さん